



平成30年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月27日

上場会社名 カナレ電気株式会社
 コード番号 5819 URL <http://www.canare.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 大野 淳一郎
 (氏名) 小淵 敦
 TEL 03-6435-6940
 配当支払開始予定日 平成30年9月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第2四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	5,561	8.5	724	1.9	729	4.5	512	9.0
29年12月期第2四半期	5,127	7.5	738	28.0	763	26.2	562	25.4

(注) 包括利益 30年12月期第2四半期 340百万円 (34.7%) 29年12月期第2四半期 522百万円 (559.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	75.88	
29年12月期第2四半期	83.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第2四半期	14,734	12,916	87.7	1,913.67
29年12月期	14,606	12,756	87.3	1,890.01

(参考) 自己資本 30年12月期第2四半期 12,916百万円 29年12月期 12,756百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		23.00		25.00	48.00
30年12月期		23.00			
30年12月期(予想)				25.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,290	8.0	1,500	2.9	1,545	2.8	1,090	0.3	161.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期2Q	7,028,060 株	29年12月期	7,028,060 株
期末自己株式数	30年12月期2Q	278,514 株	29年12月期	278,514 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期2Q	6,749,546 株	29年12月期2Q	6,749,546 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、慎重に策定しましたが、当社グループで現在入手可能な情報から得られたものを前提に策定しており、リスクや不確定要素が含まれております。実際は、さまざまな要因の変化から、予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	10
海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期の当社グループを取り巻く経営環境は、日本では企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移しました。海外は、米国の政策運営や原油高など懸念材料はあるものの総じて安定した成長となりました。

こうしたなか、当社グループは、光製品や電子機器の新製品普及活動、AVコンソール製品などの販促活動を積極的に行うと共に、製造コストダウンや品質向上をはかるなど収益性の改善と顧客満足度の向上に努めてまいりました。

この結果、昨年低調であった国内放送市場が回復傾向となって全体を牽引し、連結売上高は5,561百万円（前年同期比8.5%増）となりましたが、利益面では銅価格高騰や人件費増などの影響により、営業利益724百万円（前年同期比1.9%減）、経常利益729百万円（前年同期比4.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益512百万円（前年同期比9.0%減）と減益となりました。

主なセグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本市場は、前年同期に比して放送市場などでの大型案件回復傾向となり、売上高は3,451百万円（前年同期比10.6%増）と増収となりましたが、昨年年央から続く銅価格高騰や人件費増などの影響により、セグメント利益は431百万円（前年同期比18.8%減）となりました。

(米国)

米国市場は昨年からの販促強化に成果が表れ始め、外貨売上高では増収となったものの、円換算後では売上高380百万円（前年同期比1.2%減）と減収となりました。セグメント利益では収益性の改善が見られ22百万円（前年同期比90.2%増）となりました。

(韓国)

韓国市場は停滞が続いており、電設市場などへの積極的な販売活動を行っているものの、売上高は494百万円（前年同期比4.0%減）となりました。セグメント利益では収益性の改善が見られ41百万円（前年同期比16.9%増）となりました。

(中国)

中国市場は昨年第2四半期から回復基調となっており、売上高は782百万円（前年同期比11.1%増）、増収に伴い、セグメント利益は164百万円（前年同期比56.2%増）となりました。

(シンガポール)

販促活動のテコ入れをはかっているものの、インドネシア・フィリピン向けの不振が続いており、売上高は198百万円（前年同期比11.0%減）となりましたが、収益性改善などにより、セグメント利益は25百万円（前年同期比52.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期末における財政状態につきましては、売上好調に伴う売掛債権増加や棚卸資産増加のため、資産合計は前連結会計年度末に比して127百万円増の14,734百万円となりました。負債合計につきましては、買掛金が減少したものの未払法人税の等の増加もあり、前連結会計年度に比して32百万円微減の1,817百万円となりました。純資産合計につきましては、期末株主配当によって利益剰余金が減少しましたが、それを上回る親会社株主に帰属する四半期純利益計上によって159百万円増の12,916百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期の当社グループ業績は概ね予想どおり推移しており、通期業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,130,474	8,154,468
受取手形及び売掛金	1,282,177	1,388,753
有価証券	—	100,705
商品及び製品	1,566,642	1,668,197
仕掛品	161,431	142,661
原材料及び貯蔵品	317,257	331,394
その他	592,823	509,501
貸倒引当金	△5,377	△6,506
流動資産合計	12,045,429	12,289,176
固定資産		
有形固定資産		
土地	779,323	772,435
その他	2,483,054	2,480,937
減価償却累計額	△2,007,935	△2,033,936
有形固定資産合計	1,254,443	1,219,436
無形固定資産	134,602	133,448
投資その他の資産	1,172,185	1,091,988
固定資産合計	2,561,231	2,444,873
資産合計	14,606,660	14,734,050
負債の部		
流動負債		
買掛金	636,441	544,321
未払法人税等	159,113	217,336
賞与引当金	61,831	82,812
役員賞与引当金	32,949	27,829
その他	640,074	648,026
流動負債合計	1,530,410	1,520,326
固定負債		
製品保証引当金	23,725	35,525
役員退職慰労引当金	69,415	57,728
退職給付に係る負債	12,255	12,437
その他	214,176	191,612
固定負債合計	319,573	297,303
負債合計	1,849,984	1,817,629

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,047,542	1,047,542
資本剰余金	1,175,210	1,175,210
利益剰余金	10,609,581	10,940,558
自己株式	△335,601	△335,601
株主資本合計	12,496,733	12,827,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	141,915	107,886
繰延ヘッジ損益	△39	35
土地再評価差額金	△371,051	△371,051
為替換算調整勘定	489,118	351,839
その他の包括利益累計額合計	259,942	88,709
純資産合計	12,756,676	12,916,420
負債純資産合計	14,606,660	14,734,050

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	5,127,849	5,561,851
売上原価	2,964,010	3,251,876
売上総利益	2,163,839	2,309,975
販売費及び一般管理費	1,425,021	1,584,998
営業利益	738,817	724,977
営業外収益		
受取利息	9,672	8,146
受取配当金	5,373	4,706
不動産賃貸料	2,588	2,657
為替差益	5,079	—
投資事業組合運用益	6,810	—
固定資産売却益	800	—
その他	2,982	5,748
営業外収益合計	33,307	21,257
営業外費用		
不動産賃貸原価	1,465	1,350
為替差損	—	11,733
投資事業組合運用損	2,481	1,830
固定資産除却損	263	160
有価証券償還損	2,935	—
その他	1,229	2,097
営業外費用合計	8,374	17,172
経常利益	763,750	729,063
特別利益		
投資有価証券売却益	40,737	—
特別利益合計	40,737	—
税金等調整前四半期純利益	804,488	729,063
法人税、住民税及び事業税	232,791	237,677
法人税等調整額	8,786	△20,737
法人税等合計	241,577	216,939
四半期純利益	562,910	512,123
親会社株主に帰属する四半期純利益	562,910	512,123

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	562,910	512,123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,683	△34,028
繰延ヘッジ損益	3,147	75
為替換算調整勘定	△19,123	△137,278
その他の包括利益合計	△40,659	△171,232
四半期包括利益	522,251	340,890
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	522,251	340,890
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	米国	韓国	中国	台湾
売上高					
外部顧客への売上高	3,121,175	385,028	514,804	704,863	75,618
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,275,528	551	—	445,609	—
計	4,396,704	385,580	514,804	1,150,472	75,618
セグメント利益又は損失(△)	531,480	11,908	35,821	105,324	8,531

	報告セグメント		その他(注)	合計
	シンガポール	計		
売上高				
外部顧客への売上高	223,336	5,024,827	103,022	5,127,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,721,689	—	1,721,689
計	223,336	6,746,516	103,022	6,849,539
セグメント利益又は損失(△)	16,680	709,746	△8,796	700,950

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド及び欧州の事業を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	709,746
「その他」の区分の利益	△8,796
セグメント間取引消去	5,842
棚卸資産の調整額	21,055
その他の調整額	10,969
四半期連結損益計算書の営業利益	738,817

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	米国	韓国	中国	台湾
売上高					
外部顧客への売上高	3,451,268	380,425	494,004	782,834	62,929
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,229,443	931	—	517,922	—
計	4,680,712	381,357	494,004	1,300,756	62,929
セグメント利益又は損失(△)	431,777	22,651	41,870	164,552	5,372

	報告セグメント		その他(注)	合計
	シンガポール	計		
売上高				
外部顧客への売上高	198,769	5,370,232	191,618	5,561,851
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,748,297	—	1,748,297
計	198,769	7,118,530	191,618	7,310,149
セグメント利益又は損失(△)	25,506	691,730	△5,527	686,203

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	691,730
「その他」の区分の利益	△5,527
セグメント間取引消去	5,700
棚卸資産の調整額	22,577
その他の調整額	10,496
四半期連結損益計算書の営業利益	724,977

3. 補足情報

海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高(千円)	385,028	1,581,476	169,089	2,135,594
連結売上高(千円)	—	—	—	5,127,849
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.5	30.8	3.3	41.6

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年6月30日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高(千円)	380,425	1,592,533	205,934	2,178,893
連結売上高(千円)	—	—	—	5,561,851
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	6.8	28.6	3.7	39.2

(注) 1. 海外売上高は、顧客の所在地を基礎とし、地域によって分類しております。

2. 地域に関して、その内訳は次のとおりであります。

米州……………米国、カナダ、中南米諸国

アジア……………中国及び香港、韓国、台湾、シンガポール、インドネシア等

その他の地域…上記以外